

受講のご案内

スーパー連携大学院 プログラム



スーパー連携大学院コンソーシアム

TEL : 03-5667-3031 e-mail : jimu@super-daigakuin.jp

〒134-0091 東京都江戸川区船堀3-5-24 コラボ産学官プラザ in TOKYO 508

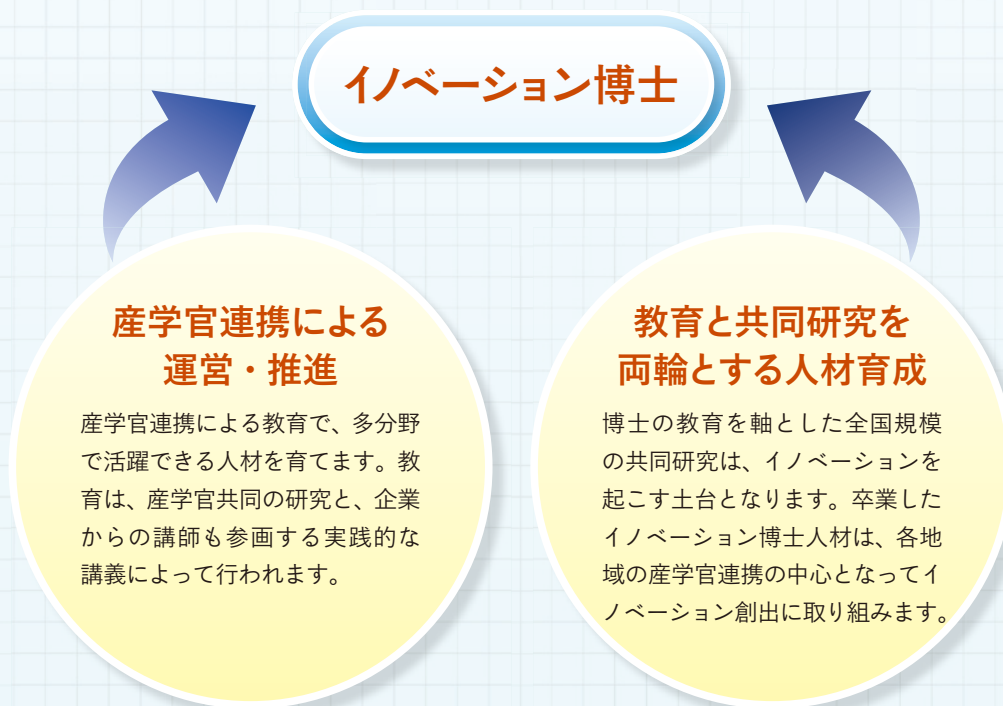
イノベーターな博士人材を 育成します

新しい発想で変革を起こすイノベーション博士を育成

グローバルな技術革新と大競争時代にあって、日本が輝き続けるには、社会のさまざまな分野で、博士レベルの人材が新しい発想でものごとを変革していく必要があります。スーパー連携大学院コンソーシアムは、これまでの大学教育の枠を超え、全国の大学／産業界／行政が連携して、グローバルなイノベーションを起こす博士レベルの人材育成に取り組んでいます。

スーパー連携大学院プログラムの仕組

- 1 博士養成を社会の問題としてとらえ、大学と産業界と行政が一緒になって取り組む体制
- 2 実社会のさまざまな分野で活躍する博士を養成
- 3 小規模な博士課程を持つ地方の大学が連携して、各大学の特色ある強みを活かすことによって、単独ではなし得ない新しい人材育成機能を創造
- 4 大学と産業界の連携グループが、将来に向けて必要とされる複合的・融合的課題に関するプロジェクトを結成し、そこに博士課程の学生を参加させる産学連携教育システムを構築
- 5 産学官連携研究によるイノベーションの創出および地域の活性化



イノベーションにつながる 実践的なカリキュラム

スーパー連携大学院プログラムでは、「7つの志」を持つ人材を育成します。

7つの志

- 1 ベンチャー精神旺盛で自立をめざす
- 2 実社会のさまざまな分野で創造的能力を発揮し、活躍する
- 3 専門分野への深い造詣の上にマネジメント力を兼ね備える
- 4 未来志向の先見性と革新性を有する
- 5 質の高いコミュニケーション力を発揮する
- 6 リーダーとして尊敬される深い教養を備える
- 7 国際的感覚を備え、世界で活躍できる

スーパー連携大学院プログラムの特徴

1 明確な人材像と産学官連携での育成

7つの志をもった人材像をめざします。

そのためには、多様な産学官のイコールパートナーシップによる教育実践が必須となります。

2 修士・博士5年をトータルに考えた教育課程

教養、基礎学力、問題解決力、幅広い高度な専門、MOT、語学、地域学など、多様な知識を確実に習得します。

長期・海外インターンシップ、OJT的プロジェクトなど、実践的教育をめざします。

受け身の学習から自ら学び研究することへの昇華を促進します。

3 共同研究ベースの学位研究

産学官連携の共同研究プロジェクトによる学位研究を行います。

4 厳格かつ多様な質保証制度

シラバス、ホームワーク、試験問題、評価結果などをWebで開示します。

学位研究について、最大限の自由と研究環境を与える反面、厳しいプロセス管理を求めます。

5 e-ラーニング

e-ラーニングシステムを使って講義が実施され、双方向で質疑ができます。また、講義はアーカイブ化されますので、自由に復習ができます。

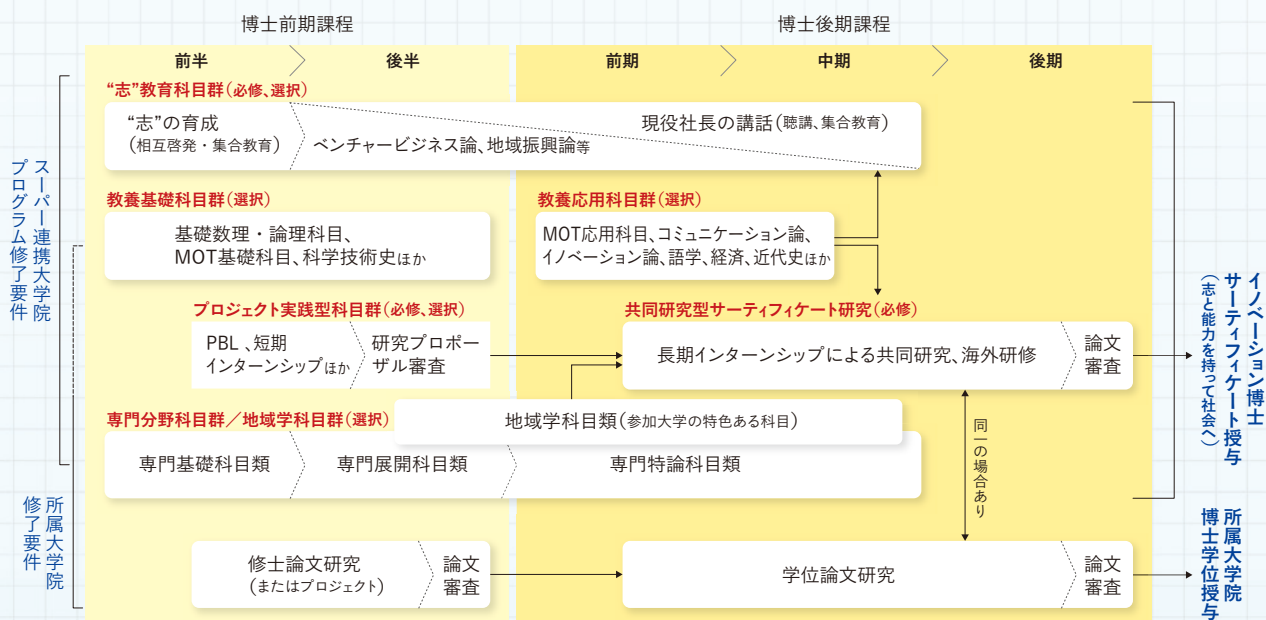
6 受講・修学・就職・起業などを含む生涯学生支援

進学支援、就学時の経済的支援、住居支援、共同研究支援、起業化支援、経営支援、活躍の場の確保などが用意されます。

スーパー連携大学院プログラムの教育・研究

修士・博士5年をトータルに考えた教育課程

- 独自のイノベーション博士育成科目群を用意します。
- 多様な専門分野の講義を提供します。
- 学生は自身が臨む人物像を実現するために、多様な講義から選択することができます。
- 企業の経営者、先導的な技術者、地域の公的機関の方々なども加わり、実践的な教育体制を構築します。
- 複数の専門分野の習得が可能です。
- 典型的なコースも策定されています（地方や特定の大学の強みを生かしたコースなど）。



共同研究ベースの学位研究

受講生は、自ら発案した研究や企業が望むテーマを大学の指導教員だけでなく企業の研究者の指導を受けながら研究することで、アカデミックな視点に加えて、企業の目標設定、進捗管理、評価方法等を身につけることができます。また、大学と企業を繋ぐ共同研究の実施により、企業の発展、日本の発展、イノベーションの創出に貢献することをめざします。

イノベーション博士 (Innovative Ph.D) のサーティフィケート

スーパー連携大学院プログラムのカリキュラムを修了すると、授与要件により、以下のサーティフィケートが授与されます。また、カリキュラムは参加大学の単位互換により、自大学大学院の学位授与条件にもなります。

- イノベーション博士候補サーティフィケート
- イノベーション修士サーティフィケート
- イノベーション博士サーティフィケート